



ゼロ 補欠リーグ だよ

2008年6月28日 北上地区 U-8



【2008 北上地区 U-8 補欠リーグ】

開催：2008年4月26日(土)～2009年3月28日(土) 全12回
会場：北上市 北部勤労者屋内運動場
内容：小学校低中学年(U-8/U-10)の子どもたちに、定期的にゲームができる環境を整えていく取り組みで、補欠をつくらず全員が出場するリーグ戦
主催：(社)岩手県サッカー協会
主管：(社)岩手県サッカー協会 キッズ委員会(北上地区)

日時：2008年6月28日(土) 受付9:00 活動9:00～13:00
会場：北上市 北部勤労者屋内運動場
参加者：76名(小学1年生・2年生)
運営：北上市サッカー協会少年委員会(U-8)、参加少年団・クラブチームのスタッフ及び保護者の方々
クリニック：進行/鎌澤和之(岩手県サッカー協会)、サポート/参加少年団・クラブチームのスタッフ及び保護者の方々

【開会式の様子】.....



受付を済ませて、自由に遊んでいます



【クリニックの様子】.....



「仲間あつまり」
ジョギングやサイドステップで動いている途中、コーチの指示で仲間を作ります。
たとえば「3!」という指示なら、3人組を作ります。





ボールを両手で持って高く伸び、そこからボールを落として地面ギリギリでキャッチングう～。



両足のあいだを8の字ハンドリングう～。
スタッフのおねえさんがていねいに教えてくれました。



ボールを両足ではさんでエレベーター リフトアップ。



ボールを両足ではさんだまま、エンピツころがり。



ドリブル遊びをしたあと、最後はシュート練習。
右足だけでなく左足限定でもシュートをしました。



ビブスの前後を間違えて着ているのではありません。
ちゃんと理由があるのです、北上地区には。

【試合の様子】





室内運動場を半分にして、片側は「たくさんゴール」のコート、もう片側は「おおきいゴール」のコートです。

* たくさんゴール・・・キッズ用ミニゴールを4台使用。コートを横幅いっぱいまで広く使おう。

* おおきいゴール・・・フットサルゴールを使用。ゴールを感じたらどんどんシュートしよう。



【北上地区補欠0リーグについて】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

北上地区補欠0リーグは今年で5年目に入りました。開催初年度に1～2年生だった子供たちは5～6年生になり、その受け皿ともなるU-12リーグが昨年度から増設されています。

北上市サッカー協会少年委員会の方々の熱意とご尽力により、同事業は児童健全育成事業であると北上市に認められ、施設利用にあたって優遇措置を受けるに至っています。



【今回のクリニック】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

6月7日のU-10(クリニック指導:水北支部 巴コーチ)に続き、今回はU-8の子供たち76人が集まりました。クリニックサポートとして、参加チームのスタッフおよび保護者の方々にお手伝いいただきました。

「仲間集まり」では“生まれた月が同じ人で集まる”という指示も出しました。自分の力で仲間を探す行為は新1年生たちにとっては難しいことではありますが、ふだん北上補欠0リーグは少年団対抗形式ですので、知り合いだけの枠を越えた交流の第一歩として体験してもらいました。みんながんばって、けっこう上手に集まることができていました！

「ボールを使った動きづくり」は全身を使った動作を中心に、室内会場でしたので寝転がっての動作もおこないました。

また訪問する機会がありましたら、その時はもっとサッカーっぽい内容に取り組んでもらおうと思っています。



【活動を終えて】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

入学(入団)してまだ3ヶ月の1年生もいるということで、必要以上のルールで縛らず自由にサッカーを楽しめるように運営がされていました。運営経験にもとづいた配慮であると思いました。

U-8年代の精神的特徴どおり、今回の子供たちも運動することを素直によるこび、指導を受けると何の疑問もなく身に付けようとしていました。そしてまだ大人に依存し、認められたいという面も見せていました。大人の私たちは彼らに誠実に接し、リードする責任があるということを再認識させられた一日となりました。北上地区の皆様、ありがとうございました。

秋には北上総合運動公園でJFAキッズサッカーフェスティバル2008の開催が予定されています。また会いましょう！

【報告者】鎌澤 和之（岩手県サッカー協会キッズ委員会 補欠0リーグ事業担当）